

2021年8月 新型コロナウイルスに関する生活者調査

8月の「生活自由度」は54.7点で、前月から微減
感染者増の中、不安はやや高まるも、行動の抑制は強まっていない

株式会社博報堂(本社-東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は2021年8月、新型コロナウイルスが流行している昨今の生活者意識や行動について「新型コロナウイルスに関する生活者調査」を実施しました(調査期間は8月2~4日、対象は首都圏・名古屋圏・阪神圏の20~69歳の男女1,500名。調査概要は4ページ参照)。

【調査前の状況】7月12日に東京で4度目の緊急事態宣言が発出。また埼玉・千葉・神奈川・大阪ではまん延防止等重点措置が継続。同宣言下で23日に東京五輪が開幕。7月末から新規感染者が連日増加し(東京で27日2,848人、31日には4,058人)、国内感染者は29日に1万人を突破。同日、緊急事態宣言の延長と埼玉・千葉・神奈川・大阪への適用拡大、まん延防止等重点措置も北海道・石川・京都・兵庫・福岡に適用決定(いずれも8月2日から)。以上のような環境下での調査です。

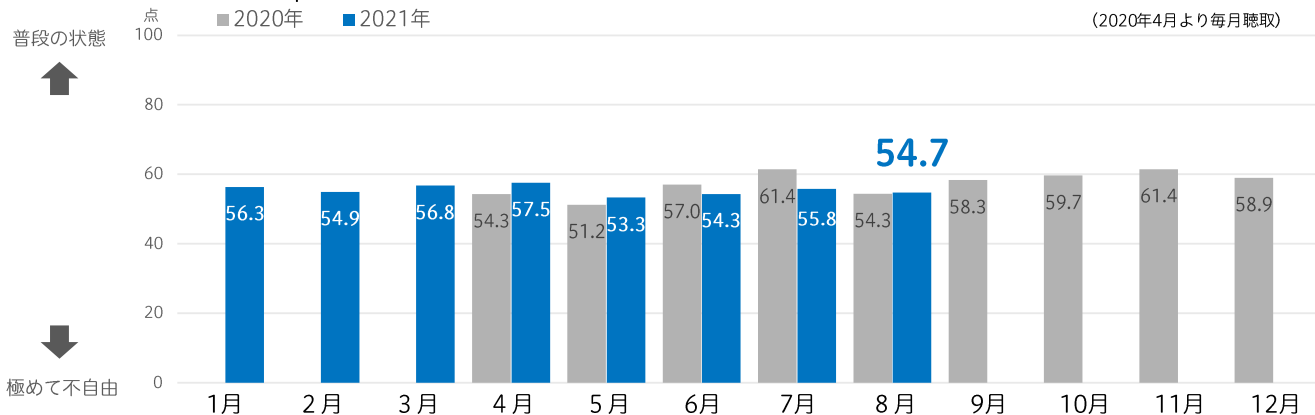
新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

2021年8月は、54.7点

前月差
- 1.1pt

前年同月差
+ 0.4pt

暮らしの自由度について感染拡大以前の普段の状態を100点とすると、現在は何点くらいかをきいたところ、2021年8月は54.7点となりました。前月より1.1pt減少し、2か月続いた増加から減少に転じました。昨年8月よりは0.4pt高くなっています。



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

新型コロナウイルス影響下での意識・行動

【不安度】はほとんどの項目で前月より増加。「自分や家族の仕事・収入」(60.9%、5.2pt増)、「自分や家族の健康」(68.7%、2.0pt増)が目立ちます。【行動の抑制度】は、前月からの変化は小さく、「旅行・レジャー」(82.3%、2.2pt減)、「不要不急の外出」(78.9%、2.2pt減)で減少が目立つ程度です。【行動の実施度】では「スマホやパソコンなどでのゲーム」(50.0%、3.4pt増)が前月から増加、「人が密集しない屋外での運動」(36.3%、4.2pt減)、「自家用車での移動」(49.1%、3.4pt減)で減少していますが、そのほか大きな増減はみられません。

		回答率 「あてはまる」「ややあてはまる」の計	前月差	前年同月差
【不安度】 感じている不安	自分や家族の仕事・収入	60.9%	+ 5.2pt	- 4.3pt
	自分や家族の健康	68.7%	+ 2.0pt	- 6.2pt
	情報の不足や不確かさ	65.7%	+ 0.5pt	- 7.0pt
【行動の抑制度】 控えている行動	旅行・レジャー	82.3%	- 2.2pt	- 5.4pt
	不要不急の外出	78.9%	- 2.2pt	- 9.9pt
	体験型エンタメ	77.9%	- 1.0pt	- 5.9pt
【行動の実施度】 行っている行動	スマホやパソコンなどでのゲーム	50.0%	+ 3.4pt	+ 0.2pt
	人が密集しない屋外での運動	36.3%	- 4.2pt	- 2.6pt
	自家用車での移動	49.1%	- 3.4pt	- 4.0pt

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

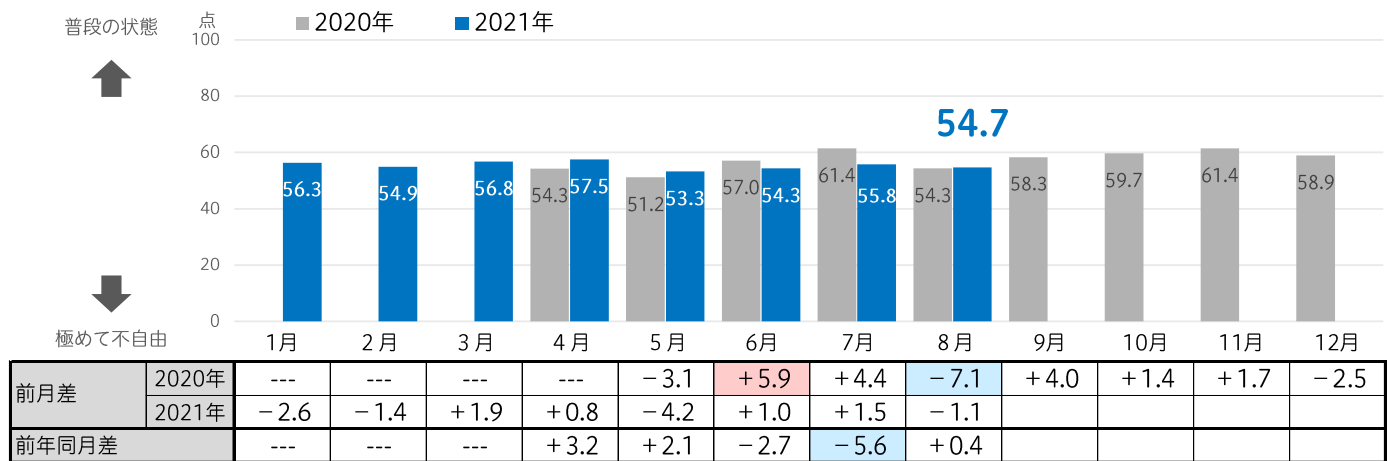
8月の「生活自由度」は54.7点で、前月から1.1pt減。2か月連続での増加から減少に

東京都では4度目の緊急事態宣言が7月12日に発出、7月末には感染者数が全国的に再び急増。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用拡大が関西圏を含めて決定される中で、生活自由度はわずかながら下がる結果となりました。昨年8月(54.3点)との比較ではほぼ横ばいですが(昨年8月は、春先の第1次緊急事態宣言が明け、生活自由度が7月に大きく上昇したのち、その後の感染者増を受け再び減少していた時期です)。

長い自粛生活は、外出の促進・減退の両面に影響。価値観の違いに直面する場面やワクチンをめぐると不安も見られる
 生活自由度が高い人からは「感染対策は完全に定着」「知識も得た」ことが不自由さを減らしたとの声があります。知識や対策の定着意識が「外出しやすくなった」など気軽な外出を促す面と、「家飲みを楽しむ」や「自宅で過ごす楽しみを知った」など外出しない楽しみ方を促す面がみられました。生活自由度が中程度の人になると、「出かけるのが億劫になった」など行動意欲そのものが減退したという声が見られます。「ワクチンがまだ先なので不安」「打ったとしても不安」などワクチンをめぐると不安の声もあります。生活自由度が低い人からは、仕事・子育てを抱える中でマスクをはじめ自粛生活の長期化で「気持ちがい側を向いてしまう」「どこにも行けない」など、意欲・行動とも減退したとの声があります。配偶者との価値観の違い、周囲との予防意識の差など、心理的葛藤に直面しているとの声もみられます。「ワクチンが予約できない」との声はここでも寄せられました。

生活自由度

(単位：点 / 差分：pt)



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

生活自由度の理由(一部抜粋)

生活自由度	理由	スコア	属性	
高 (61点以上)	日頃から自分自身でできる感染対策を徹底しているが、それが完全に定着したから。	90点	49歳男性・愛知県	
	流行が始まったころは情報も不確かで不自由な生活を強いられていたが、1年経過してある程度のウイルスに対する知識が得られたことで、感染回避の対策をある程度理解できるようになり、外出しやすくなったから。	80点	25歳女性・大阪府	
	以前は毎週末外食を楽しんでいたが、一切行かなくなった。その代わりに、家飲みでいろいろな種類のお酒を楽しむようになった。	80点	55歳女性・東京都	
	コロナ禍以前に比べ、自宅で過ごすことの楽しさを知ったから。	70点	23歳女性・大阪府	
	だんだん自粛が当たり前になってきて、自分の出かけたときに出かけるようにしているから、そこまで不自由を感じない。	65点	41歳男性・埼玉県	
	中 (41~60点)	買い物で遠出をしようにも、コロナが気になり出かけるのが億劫になったから。	60点	49歳女性・大阪府
		テレワークではないので、子供が休校や閉園になると仕事ができなくなる。私が悪いわけではないのに、仕事に行けないことで謝ってばかり。	50点	42歳女性・千葉県
		ワクチン接種の予定がまだ先なので不安。	50点	44歳男性・大阪府
		「マスク会食」と言われるように、以前行っていたことにもマスクを着けることになった。人の表情や口元を見たりしながらの会話を楽しめないこと、とても不自由を感じている。	50点	46歳男性・岐阜県
		家族がコロナワクチンを打った。打たないよりは安心感はある。だからと言って100%安心ではないので、引き続き感染予防に気をつけて生活していく。	50点	60歳女性・東京都
低 (40点以下)	仕事をしなくなって自由な時間が増えたが、外出ができなくなり、気持ちが内側を向いてしまう。加えて配偶者との価値観の違いがより一層見えるようになってしまい、家にいる事が息苦しく、身動きが取りづらい気持ちになっている。働かなくても食べていられるということ自体は幸せなのかもしれないが、夫婦の形を一層考えるようになっていく。	20点	35歳女性・東京都	
	もともと飲食店で働いていたが、去年から一時閉店、完全閉店になった。仕事も早く終わったり、半分解雇みたいになって、家にいる時間が多くなった。これからの飲食業の不安もあるし、みんながワクチンを打ち終わってもマスクをしなきゃいけないのか？夏の厨房でマスクは地獄です。今までの生活に戻れるのだろうか？仕事の面ではちょっとぐらい期待したい気持ちがあるの、20点。あとは、家にいる事が多いので、子供たちからはたぶん嫌がられると思う。だけどどこにも行けない。そんな辛い気持ちもあり、いろんな意味で不自由を感じる。	20点	46歳男性・愛知県	
	ワクチンを未だ予約できない状況で、コロナ以外の症状で病院に行きたいと思っても躊躇することが増えた。必要な外出さえ人目を気にするようになり、ストレスが大きくなった。	10点	53歳女性・兵庫県	
	屋内でもマスクを着用していなかったり、屋内に入るときに手指の消毒をしないなど、街の中に他人のことを一切気に留めないような人間が多く、感染する可能性が怖くて外出や外食、娯楽などがほとんどできていないから。	5点	59歳男性・東京都	
子供が小さいため、いろいろなところを触る、口に入れる。それを叱るのがつらい。自分も心配だから、外食や外出をしなくなる。	0点	40歳女性・東京都		

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態]と収束後の行動[予想]

【不安度】 はほとんどの項目で前月より増加。ただし前年の不安度と比べると全項目で低くなっている

前月からは、「自分や家族の仕事・収入」(60.9%、5.2pt増)、「自分や家族の健康」(68.7%、2.0pt増)の増加が目立ちます。ただし前年同月比較では、全項目で減少。「海外の情勢」(13.3pt減)、「経済の停滞」(9.3pt減)、「情報の不足や不確かさ」(7.0pt減)など大幅に減少している項目が目立ちます。

【行動の抑制度】 は前月からの変化は小さい。ただし前年同月と比べると、全項目で低くなっている

前月からの変化では、「旅行・レジャー」(82.3%、2.2pt減)、「不要不急の外出」(78.9%、2.2pt減)で減少が目立つ程度です。

【行動の実施度】 では前月から大きな増減はみられない

「スマホやパソコンなどでのゲーム」(50.0%、3.4pt増)が前月から増加、「人が密集しない屋外での運動」(36.3%、4.2pt減)、「自家用車での移動」(49.1%、3.4pt減)で減少していますが、そのほか大きな増減はみられません。

収束後に取り組むと思う行動[予想]…【実態】より【予想】が高いのは、「人が密集しない屋外でのレジャー」(+11.6pt)、「人が密集しない屋外での運動」(+9.1pt)など。一方【実態】より【予想】が低いのは、「家の中でできる娯楽」(-13.1pt)、「感染対策の徹底」(-8.3pt)などです。

■ 生活意識・行動

【不安度】

	【実態】 感じている不安				
	21年6月	21年7月	21年8月	前月差	前年同月差
行政の対応	78.7	76.7	77.1	+0.4	-5.8
経済の停滞	76.9	74.3	74.6	+0.3	-9.3
自分や家族の健康	70.8	66.7	68.7	+2.0	-6.2
情報の不足や不確かさ	66.8	65.2	65.7	+0.5	-7.0
海外の情勢	65.9	64.1	63.0	-1.1	-13.3
自分や家族の仕事・収入	58.6	55.7	60.9	+5.2	-4.3
人づきあいの変化	47.5	43.9	44.3	+0.4	-2.9

(単位：% / 差分：pt)

【行動の抑制度】

	【実態】 控えている行動					【予想】 収束後に控えると思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年6月	21年7月	21年8月	前月差	前年同月差	21年6月	21年7月	21年8月	前月差	前年同月差	
旅行・レジャー	84.9	84.5	82.3	-2.2	-5.4	46.7	48.2	51.9	+3.7	-7.6	-30.4
交友・交際	79.9	79.8	80.7	+0.9	-3.8	48.4	48.8	54.4	+5.6	-4.2	-26.3
人とのボディタッチ (握手やハグなど)	80.5	80.1	79.9	-0.2	-4.6	58.9	60.9	63.3	+2.4	-6.6	-16.6
不要不急の外出	80.5	81.1	78.9	-2.2	-9.9	54.7	54.9	59.3	+4.4	-5.6	-19.6
体験型エンタメ (ライブ・観劇・映画鑑賞など)	80.3	78.9	77.9	-1.0	-5.9	46.7	49.6	51.9	+2.3	-9.8	-26.0
外食	77.0	74.8	75.1	+0.3	-4.2	47.7	47.3	52.2	+4.9	-5.7	-22.9
不要不急の買い物	72.1	71.0	71.6	+0.6	-8.9	51.7	51.7	55.9	+4.2	-7.8	-15.7

【行動の実施度】

	【実態】 取り組んでいる行動					【予想】 収束後に取り組むと思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年6月	21年7月	21年8月	前月差	前年同月差	21年6月	21年7月	21年8月	前月差	前年同月差	
感染対策の徹底 (マスク着用や手洗いなど)	92.5	92.9	91.4	-1.5	-2.2	81.0	80.7	83.1	+2.4	-1.2	-8.3
十分な運動・栄養・睡眠	74.9	73.7	73.9	+0.2	-4.1	83.0	82.0	80.1	-1.9	-4.0	+6.2
家の中でできる娯楽	71.6	70.3	70.6	+0.3	-2.5	53.7	54.1	57.5	+3.4	-3.2	-13.1
感染対策商品や日用品の備蓄	68.9	67.8	68.5	+0.7	-1.2	67.9	67.3	67.8	+0.5	-5.3	-0.7
キャッシュレスでの支払い	63.0	63.6	64.0	+0.4	-0.3	64.7	67.1	69.1	+2.0	+2.7	+5.1
混む時間を避けたり、来店頻度を減らした買い物	60.1	60.0	61.9	+1.9	---	53.7	53.1	56.6	+3.5	---	-5.3
自分で料理する	57.3	58.6	56.5	-2.1	-1.7	63.3	64.0	63.9	-0.1	+0.3	+7.4
感染対策を徹底している店や施設の利用	58.4	58.0	55.9	-2.1	---	55.7	57.3	57.2	-0.1	---	+1.3
スマホやパソコンなどでのゲーム	48.5	46.6	50.0	+3.4	+0.2	47.7	45.2	49.3	+4.1	-0.2	-0.7
自家用車での移動	50.3	52.5	49.1	-3.4	-4.0	46.2	47.3	48.8	+1.5	-1.5	-0.3
ストリーミングサービスの利用 (動画や音楽など)	48.9	49.0	48.1	-0.9	+0.8	49.6	50.4	50.8	+0.4	+2.2	+2.7
インターネット通販や出前の利用	47.5	47.9	47.5	-0.4	-1.2	42.3	42.8	45.6	+2.8	-2.1	-1.9
家の中でできる運動	45.0	44.6	44.6	±0.0	-2.4	49.7	48.9	50.7	+1.8	-3.0	+6.1
人が密集しない屋外でのレジャー	41.5	40.9	39.9	-1.0	+2.2	49.9	51.2	51.5	+0.3	+0.3	+11.6
SNSの閲覧・投稿	42.5	40.5	39.2	-1.3	-0.9	46.9	45.9	46.7	+0.8	-0.6	+7.5
時差通勤・時差通学	36.0	36.5	37.7	+1.2	-4.0	35.9	36.9	40.1	+3.2	-1.8	+2.4
人が密集しない屋外での運動	40.1	40.5	36.3	-4.2	-2.6	44.7	44.7	45.4	+0.7	-0.8	+9.1
家の環境充実 (通信環境整備や家電購入など)	32.2	31.6	31.5	-0.1	+2.2	36.0	36.6	35.7	-0.9	-3.2	+4.2
テレワーク ※有職者ベース	31.2	31.1	31.3	+0.2	-3.3	29.7	30.5	32.4	+1.9	-2.1	+1.1
副業 (検討含む)	29.5	29.0	30.9	+1.9	+1.4	31.6	30.9	33.5	+2.6	+1.1	+2.6
投資や資産運用	26.5	27.8	28.5	+0.7	+5.7	34.3	35.7	37.5	+1.8	+5.1	+9.0
モノを手作りする (手芸、リフォーム、DIYなど)	28.9	27.8	26.7	-1.1	-1.1	33.0	32.7	34.4	+1.7	-1.3	+7.7
普段より少し良いものを買う	27.9	27.3	25.2	-2.1	+0.4	30.5	30.8	32.1	+1.3	+0.4	+6.9
フリマアプリ・ネットオークションでの出品・販売	25.5	24.1	23.3	-0.8	+1.6	27.7	26.5	28.0	+1.5	+1.6	+4.7
フリマアプリ・ネットオークションでの購入	24.5	24.7	23.3	-1.4	+1.6	29.1	28.5	29.3	+0.8	+3.6	+6.0
就職・転職・起業 (検討含む)	23.4	22.9	23.1	+0.2	-0.2	26.4	24.9	27.1	+2.2	-0.2	+4.0
お店・団体の支援	19.9	18.5	19.1	+0.6	+0.2	22.7	23.7	23.8	+0.1	-0.7	+4.7
オンライン学習	18.2	17.5	18.7	+1.2	±0.0	21.9	22.4	24.2	+1.8	-0.4	+5.5
オンラインでの飲み会・食事会	19.1	17.9	17.8	-0.1	-1.1	16.9	17.8	18.8	+1.0	-1.3	+1.0
転居やリフォーム、複数拠点での生活 (検討含む)	15.8	16.8	16.9	+0.1	---	19.9	19.6	22.6	+3.0	---	+5.7

■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

新型コロナウイルスに関する生活者調査 調査概要

質問項目(質問文)

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか。(0~100点の数値を回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態] ※一部、有職者ベースを含む

新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。
それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

[※有職者]
2021年 8月 :1,073人
2021年 7月 :1,078人
2021年 6月 :1,059人

新型コロナウイルス収束後の行動[予想] ※一部、有職者ベースを含む

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次に挙げるような行動をしたいと思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の予想にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: すると思う/時々すると思う/あまりしないと思う/しないと思う)

調査地域 ①首都40km圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県)
②名古屋40km圏(愛知県・三重県・岐阜県)
③阪神30km圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
調査対象者 20~69歳の男女
対象者割付 調査地域①~③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
調査人数 合計1,500人

<2020年4月~2021年3月>

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	145	190	161	137	755
女性	119	141	185	158	142	745
合計	241	286	375	319	279	1,500

<2021年4月~>

(単位:人)

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500

調査方法 インターネット調査
調査時期 2021年8月2日(月)~4日(水)(2020年3月から調査開始/毎月上旬に調査実施)
企画分析 博報堂生活総合研究所
実施集計 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

(参考)調査期間中の社会の主な動き

<2020年>

- 4月 7都道府県で「緊急事態宣言」が発出(5/6まで)
緊急事態宣言を全国に拡大
- 5月 39県で緊急事態宣言が解除
大阪・兵庫・京都で緊急事態宣言が解除
1都3県含む47都道府県すべてで解除
- 6月 東京で警戒情報「東京アラート」が発動
- 9月 東京でGoToトラベルの予約開始
- 10月 GoToイートの予約開始
- 11月 GoToトラベルの一時停止を首相表明
東京や大阪を含め10都道府県でGoToイート中断
- 12月 東京でGoToトラベルが一時中止
全国でGoToトラベルが一時中止

<2021年>

- 1月 緊急事態宣言が再発出(1都3県、後11都府県に拡大)
- 2月 緊急事態宣言、3月7日まで延長が決定
- 3月 大阪・兵庫・京都で同宣言解除、3/21に1都3県解除
- 4月 まん延防止等重点措置の適用が順次拡大
緊急事態宣言、東京・大阪・兵庫・京都に、3度目の発出

<2021年>

- 5月 緊急事態宣言の継続、拡大、延長 愛知・福岡、北海道・岡山・広島、沖縄
高齢者へのワクチン接種進む 大規模接種センター開設(東京・大阪)
- 6月 緊急事態宣言、沖縄を除き解除
北海道・東京・愛知・京都・大阪・兵庫・福岡の7都道府県はまん延防止等
重点措置へ移行。千葉・埼玉・神奈川は同措置を継続

<今回の調査時点までの詳細>

- 7月12日 緊急事態宣言、東京に4度目の発出(8/22まで) 沖縄も同期限まで延長
まん延防止等重点措置も埼玉・千葉・神奈川・大阪で8/22まで延長
- 7月13日 政府、酒類取引停止依頼を撤回(金融機関への働きかけ撤回に続く)
- 7月23日 東京五輪、開幕 首都圏1都3県、福島、北海道は無観客開催
- 7月27日 東京都の新規感染者2,848人 第3波1/7の2,520人を超え過去最多
- 7月29日 緊急事態宣言の8/31までの延長と埼玉・千葉・神奈川・大阪へ拡大決定
まん延防止等重点措置も北海道・石川・京都・兵庫・福岡に適用
(いずれも8/2~31)
東京都の新規感染者3,865人 全国1万687人で初の1万人超
- 7月31日 東京都の新規感染者4,058人と初の4千人超 全国1万2,328人
- 8月1日 全国1万160人の感染者 1万人超は4日連続

注)感染者数の出典:厚生労働省HP(8/19時点)、東京都HP(8/18時点)

<備考>

- ・本調査は当面実施し、毎月第3~4週頃に発表予定です(今後の状況変化により、調査内容などを変更する可能性があります)。
- ・過去のニュースリリース(2020年4月発表開始)は、以下のURLからご覧いただけます。

<https://seikatsusoken.jp/newsrelease>

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(佐香・三矢) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(玉・大野) 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp